

各位

2020年2月13日  
公益財団法人 SBI 子ども希望財団

## 「子育て支援フォーラム in 大阪～若者が輝く社会を共に考える～」開催のお知らせ

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、一般社団法人大阪府医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 大阪～若者が輝く社会を共に考える～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

### 「子育て支援フォーラム in 大阪」開催概要

日時： 2020年4月4日（土）14:00～17:00

場所： 大阪府医師会館2階ホール  
大阪市天王寺区上本町2-1-22

参加費： 無料（先着300名）

プログラム概要：

- 基調講演 : 「子ども虐待と脳科学 —アタッチメント（愛着）の視点から—」  
座長：光田 信明（大阪母子医療センター・副院長）  
講師：友田 明美（福井大学子どもこころの発達研究センター教授）
- シンポジウム : 1 「大阪市社会的養育推進計画について」  
瑞慶覧 薫（大阪市こども青少年局子育て支援部こども家庭課長）  
2 「伝えたい。今ここにいる私。」  
飯田 芽生愛（第42回全国高等学校総合文化祭弁論部門最優秀賞・文部科学大臣賞受賞者）  
3 「今日の子ども家庭と社会的養育の現状と課題」  
加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長）  
4 「マルトリートメント家庭への、家族併行治療」  
杉山 登志郎（福井大学子どもこころの発達研究センター客員教授）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 大阪～若者が輝く社会を共に考える～】

[https://www.med.or.jp/people/info\\_event/seminar/005325.html](https://www.med.or.jp/people/info_event/seminar/005325.html)

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開

催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子どもたちが自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、子どもたちの入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子どもたちの育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

## 【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子どもたちの福祉向上を目的に 2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ：<https://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

---

## 【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI 子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI 子ども希望財団 03-6229-1003